



手稲区では住んで良かったと実感できる「人に優しいまちづくり」と「ふるさと手稲づくり」を目標として4つの取組を進めてまいります。

1 安心して暮らせるまちづくりの取組

- ◆ 地域の防災力を高めるため、地域の住民・団体と共に訓練や研修を実施するとともに、関係機関・民間事業者と相互支援のネットワークを構築
- ◆ 災害時の要配慮者の避難支援に向けた各地域の取組を支援するため、関係団体向け研修を開催
- ◆ 大雪時の道路交通を確保するため、気象や積雪、道路などの状況に応じ、排雪作業の前倒しや強化を実施
- ◆ 地域の防犯意識向上を目的に「防犯活動講習会」、「犯罪のない安全で安心なまちづくりに関するパネル展」を実施



防災リーダー研修会



要配慮者避難支援実践集取組みのヒント



目 標

◆ 人に優しいまちづくり
◆ ふるさと手稲づくり

3 地域活動の活性化を支援する取組

- ◆ 町内会等の運営や地域の交流事業・まちづくり活動を助成するとともに、町内会の担い手づくりを支援するための研修会等を実施
- ◆ 町内会加入を促進するため、転入者向けリーフレットや不動産事業者との連携等に向けたハンドブックを配布
- ◆ 夏の風物詩である「ていね夏あかり」を区内の各種関係団体とともに開催
- ◆ スポーツに親しみ、地域住民の交流を深めるイベント「スポーツ・レクリエーション祭」を関係団体とともに開催



ていね夏あかり



スポーツ・レクリエーション祭



2 子育てや健康づくりを支援する取組

- ◆ 楽しく安心して子育てができるよう、「こそだてインフォメーション」や「子どもすこやか相談室」などで子育て家庭に寄り添った相談支援と情報提供を実施
- ◆ 子育て家庭と地域をつなぐため、地域の子育て支援者等への研修・交流会を実施
- ◆ 若い世代の食への関心を高める機会として、小学生向け「ていねと一緒に！朝食レコーディング」や、高校生・大学生向け食育啓発を実施
- ◆ 運動習慣をつくる機会として、各自が運動記録をする「1か月チャレンジ！自分の目標でいきいきウォーキング」を実施
- ◆ 生涯現役で学ぶ意欲や生きがいを感じられる場を提供するため「稲苑大学」（高齢者教室）を開催



こそだてインフォメーション



朝食レコーディングといきいきウォーキング



4 手稲区の魅力を発信する取組

- ◆ 手稲区の新たな魅力を引き出し発信するため、短編映画の原案コンペティションや動画コンテストを行う「ていね山映画祭」を開催
- ◆ 貴重な自生植物である星置緑地のミズバショウ、稲穂ひだまり公園のカタクリ、富丘西公園のスズランの保全活動を、地域の方々と共に実施
- ◆ 手稲区への愛着を深めてもらうため、グッズ展示や地域行事への着ぐるみ貸し出しなど区マスコットキャラクター「ていね」を活用
- ◆ 「ていねく情報・文化発信コーナー ていねの部屋」や公式Xにより、区のイベント情報・文化・魅力等を発信
- ◆ 隣接する小樽市、石狩市と連携して、小学生バドミントン大会の実施や各市区で行われるイベントでの展示等を通じて区の魅力を発信



ていね山映画祭



富丘西公園のスズラン

